

【第14回高知県介護支援員連絡協議会定期総会 結果報告】

平成28年5月22日（日） 16:20～17:40

総会出席者 128名 委任状118名 会員数の1/3の出席を満たし総会成立

総会資料に沿って議事を進め、全ての議案に承認を受けました。質疑応答は以下のとおりです。

第1号議案 平成27年度事業報告（案）

会場からの質問①

●地域活動支援費の支出について各ブロックの研修について人数割りで費用が出ているとは思いますが、理事会の中でどのくらいのお金を使うのかを理事会の中で検討をしているのか？それともブロック長に任しているのか？

1回で40,500円、3回して13,500円この差については公正に考えたのか？

内容にもよるとは思うが、1回と3回の差はあまりにも非効率な形なので、理事会の中で、28年度は研修計画について周知してその分の費用はどれくらいなどの考えは周知しているのか？

質問への返答①

●地域活動支援費の計算式については、27年度については6月30日時点での入金の有った会員数が例えば高知ブロックでは97名、中央東では39名等で有るが、入金数からの会費の25%が各ブロックで使える費用の上限としている。今年度に関しては、各ブロックで満額の請求が有ったので支払いをした。1回にかかる会費にしても、会場が無料であるとか、講師の先生が地域の方で格安で出来るなどの事情の為、回数で幾ら等の取り決めはしていない。

27年度の算出については各ブロックから事業計画を提出してもらい、執行部で確認、承認をして支給をしている。会場の金額や内容によっては変わってくると思うが、格安で複数出来ているブロックが有ればこの総会終了に早急にブロック長会を開催予定しており、各ブロックの事については周知確認し、出来るだけ安く複数回出来る方法が他のブロックで取り組みがなされているので有ればそのブロックを参考にして他のブロックでもしていく方向で検討をする。

会場からの質問②

●各ブロックの研修会では協議会のホームページでどのブロックの会員でも参加が可能で有るのか？会員数が伸び悩んでいる現状を踏まえて、会員と非会員との差別化を図り、会員ならば他ブロックで開催されるより良い研修へオープンに参加出来る等の形がとれば良いが。

質問への返答②

●各ブロックで研修としての企画が出た段階で計画が理事へ上がるが、その中にホームページに載せるかどうかの記載欄が有る。何故かというと会場が狭い等の理由で地域の会員を主としての研修を開催するのか、それとも大々的に開催するのかは各ブロックでの事情で変わってく

る為、それを加味してホームページに載せる載せないのチェック欄を設けている。ホームページに載せるので有れば随時ホームページ上で他ブロック会員への周知が行える体制にしている。

↓

結果 承認を受ける

第2号議案 平成27年度収支決算報告（案）

会場からの質問①

●予算額より支出額がかなりオーバーをしている。計画に対して出た分について事前に会員へ報告が必要ではないのか？また、事務費や総会費が増えているが、対して研修会の事業費は少ないケアマネジャーの資質向上には研修が重要だが、研修会へは支出が少ないがそれ以外への支出事に対してはどう考えているか？

質問への返答①

●ご指摘の通りとの認識である。しかし、27年度の予算を立てた段階では、なの花プランが事務局であったが、急遽事務局の辞退という事になりこうち在宅ネットワークへ委託をするにあたって想定外の費用がかかったのが事実である。あと、総会で不備があった所に関しての全会員への通知報告の際に通信費がかさんだという所が現状であった。確かに予算額を超えた形にはなっているが、それに対しての報告は総会をもって報告との認識であった。尚、状況が変わって予算額の増減がある形にはなっているが、今回の予算案からはしっかり状況を踏まえたうえで予算額は立てており、状況が変わらなければ概ね概算の通りで出来るとの認識であるので了証を頂きたい。

会場からの質問②

●予備費で50,000円使っているが内訳はどうなっているのか？

質問への返答②

●予備費については、予算が50,000円で有ったが、実費が0円で支出はしていない。

会場からの質問③

●オーバー分に関しては、予備費を使わずに次期繰越金からの出費したのか？

質問への返答③

●次期繰越額からの算出となっている。予算にみたっていない支出に関しては増えている所と減っている所は有る。尚、追加での報告になるが、予算には無かったが、調査協力費150,000円と書籍販売手数料280円が組み込んでない収入で上がっているのが現状

である。

会場からの質問④

●次期繰越額が490,800円となっているが、ほんとは758,733円有ったのが300,000円程使い込んだ(赤字)だったのか？

質問への返答④

●支出の予算案では次期繰越額158,733円となっているので、300,000円使ったのでは無く、300,000円残った形となっている。収入の次期繰越額758,733円については前年度残った分で、今年度の会費や協力費等の収入に対して確かに300,000円程予定よりは入らなかったとの判断は出来るが、次期繰越額158,733円まで下がらずに490,800円迄残せたという事でご理解を頂きたい。

会場からの質問⑤

●これから支出が増えていく中で誰がどう制御していくのか？理事会の中でどれくらいのお金が使われていて、どれくらいが残っているのかは整理していけるのだろうか？

質問への返答⑤

●今までとしては、中間決算等の確認までは十分に出来てなかったが、会員の皆さんから集めた会費なので、しっかりと確認しながら活用出来る形で運用を今後はしたいと考えている。

↓

結果 承認を受ける

第3号議案 平成28年度事業計画(案)

会場からの質問 無し

↓

結果 承認を受ける

第4号議案 平成28年度収支予算(案)

会場からの質問①

●事務費の中の旅費について401,956円での支出予算額さが、全国大会への旅費等の補助と記載しているがどの位の金額を考えているのか？

質問への返答①

●収支予算案には確かに記載はしているが、27年度のこちらの費用についても補助は出しておらず、今年度も計上は考えていない。記載間違いである。

会場からの質問②

●理事の研修会参加について、県協議会は全く補助は出さないのか？個人負担で行く事になるのか？

質問への返答①

●支出しておらず支出する予定は無い。個人負担で各自が参加する事となっている。

会場からの質問②

●旅費の内訳の中で、理事会、研修会、委員会・職務部会・ブロック長会については、今までは理事会としては理事に対して支出はされて無かったので今後追加で支払うのか？

質問に対する返答②

●旅費については理事会と研修会については今迄も計上していた旅費で、新たに委員会・職域部会・ブロック長会への支出を行うという事で追記をしている。

会場からの質問③

●通信費が事務所を立ち上げた事で、今後、毎年200,000円近く上がってくる事が考えられる中で繰越金がかかり減額になる事なると思うが、この事を踏まえると会費を上げる等の対応についても検討しないといけないと思うが、現状の理事会の見識を聞きたい。

質問への返答③

●通信費に関しては計上の金額の支出は今後も固定で継続してかかる見込みだが、現状の会員数を管理する中では必要経費と考えている。会費の増額については全く無いとは言い切れないが、協議会としても会費以外の収益を上げる活動もしながら円滑な運営に繋がりたいと考えている。そのような手を尽くしても運営に影響が出る場合には、会費の増額の提案もしていく事になるが、出来るだけならない様に努力はしたいと考えている。

↓

結果 承認を受ける

第5号議案 会則の変更について

会場からの質問 無し

↓

結果 会場の2/3の承認を受ける

第6号議案 その他

理事会からの提案 無し

会場からの質問 無し